

第18回 人工知能研究会 「大脳基底核と強化学習」

共催：人工知能研究会 / AIR

東京大学 大学院情報理工学系研究科

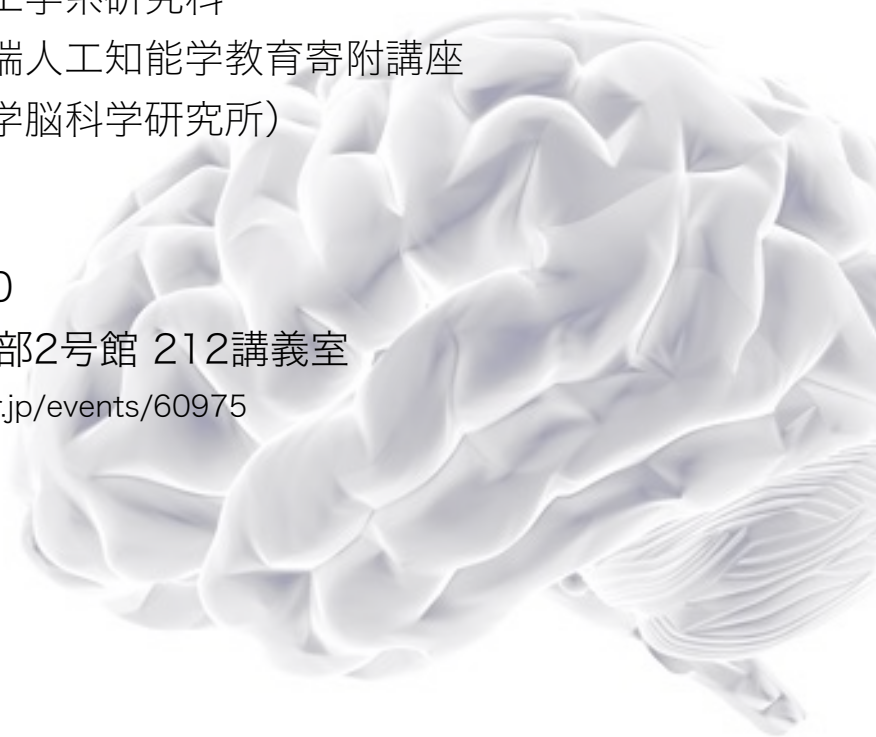
知能機械情報学専攻 先端人工知能学教育寄附講座

講師：鮫島和行 教授（玉川大学脳科学研究所）

2017.6.17 Sat. 14:00～16:00

東京大学 本郷キャンパス 工学部2号館 212講義室

事前登録：<https://air-osaka.doorkeeper.jp/events/60975>



機械学習の応用が進み、パターン認識や囲碁や将棋などの対戦ゲームで人に勝利するなど、多くの分野で注目を浴びている。機械学習の一つである強化学習は、エージェントが環境と相互作用するなかで、よりよい行動を学習する枠組みであり、人や動物の脳機能のモデルと考えることができる。本講演では、人工知能の応用ではなく、人工知能の枠組みをつかって脳を理解しようとする試みである計算論的神経科学について紹介する。とくに、大脳基底核と呼ばれる大脳皮質よりも深い脳構造の機能的役割を強化学習の枠組みでモデル化し、電気生理学的実験や、fMRI等の非侵襲計測実験によってそのモデルを検証するアプローチを紹介する。



共催：人工知能研究会 / AIR

東京大学 大学院情報理工学系研究科

知能機械情報学専攻 先端人工知能学教育寄附講座

お申し込み：<https://air-osaka.doorkeeper.jp/events/60975>

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご登録ください。

